

西東京市はオランダ王国を応援します！ ～東京 2020 大会のホストタウン～

西東京市は東京 2020 大会でオランダのホストタウンです。

(平成 30 年 12 月 28 日登録)

平成 29 年度から開始したオランダ連携プロジェクトによる交流を深化するとともに、ホストタウンとしてオランダ王国の応援を通して、共生社会の実現に向けた学びにつなげ、東京 2020 大会の機運醸成、国際交流をさらに加速させます。



ホストタウン交流事業

1 共生社会の実現に向けた事業

(1) 全世代を対象とする事業

- ・オランダからの来日プログラム（7月4日と11月頃の2回予定）

7月4日にオランダのプロパラアスリート（陸上競技選手）を市内小中学校の体育の授業に特別講師として迎え、生徒との交流を図ります。

- ・パラスポーツ体験イベント

ボッチャや競技用車いすの体験イベントを行うことにより、スポーツを通じて、どなたでも交流できる機会を創出します。

- ・スポーツサポーター育成セミナー

どなたでもスポーツを楽しめる機会を提供します。

- ・オランダを知ろう講演会

オランダの基礎知識や地方政治に関する講演会を行います（昨年度は、職員研修を実施）。

- ・東京都周辺で開催されるパラスポーツ大会の観戦イベント

(2) 子どもを対象とする事業

- ・コーフボール

オランダ発祥のニュースポーツ「コーフボール」の体験会を児童館等で行います。コーフボールとは、バスケットボールに似たスポーツで、どなたでも楽しめるスポーツです。

- ・サッカー教室

オランダのクラブチームで活躍した FC 東京のプロサッカー選手を講師に迎え、体験談を交えて小学生を対象にサッカー交流を行います。



H31.2 パラスポーツ実習風景

2 機運醸成や国際交流の事業

(1) 全世代を対象とする事業

・オランダマルシェ

市内農産物を活用し、オランダ文化を体感できるマルシェ（市場）を開催します。

・西東京市のアイ

東京 2020 大会のエンブレムの色はジャパンプルーと呼ばれる藍色で、かつて西東京市の重要な産業の一つであった藍玉生産を通して西東京市の歴史や文化を紐解き、野外展示、講演会ワークショップ、藍の栽培、東京 2020 大会に関連する藍染作品作りを行います。

・パラアートワークショップ

障害のある方を対象としたパラアート制作ワークショップを開催し、制作した作品の展示会を実施します。

・オランダ文化の理解や交流イベント

(2) 子どもを対象とする事業

・わんぱく親子体操教室

小学校入学前の子どもの発育・発達に合わせた親子でできる体操を行い、親子間コミュニケーション力の育成を図ります。

・保育園や小学校・中学校でのオランダ給食の提供

市立保育園（10 園）は6月実施。小学校（18 校）・中学校（9 校）は秋以降に実施予定。保育園のメニューはスタンポット（つぶしたジャガイモにザワークラフトや野菜を混ぜた料理）とオリボレン（揚げドーナツ）



【問い合わせ先】 生活文化スポーツ部 スポーツ振興課（042-438-4081）

資料のポイント

- ・東京 2020 大会におけるホストタウン登録の自治体数は 390 団体、また国・地域数は 126。オランダのホストタウン数は 11 団体で都内では 2 団体
(2019 年 4 月 26 日現在)
- ・オランダホストタウン事業を通じて、共生社会の実現や東京 2020 大会の機運醸成、国際交流をさらに加速させます。